

事前評価チェックシート

計画の名称： 東海道本通り線等地区における街なみ環境の向上（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。（計画名：平塚市総合計画、平塚市都市マスタープラン）	○
I. 目標の妥当性 景観形成を図るべき地域として位置づけられている。（平塚市景観計画 景観重点区域「歴史軸」）	○
I. 目標の妥当性 地域の現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標（数値目標）の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画について住民等との合意形成ができています。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 事業推進に向けた地域の機運が醸成されている。	
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 地域の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性がある。	
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理を実施する予定である。	○